



平城遷都1300年記念事業

さくらサミット in よしの

未来へ！桜を守り育てよう

日時／平成22年7月16日(金)

9時開会 [8時30分開場] **入場無料**

会場／吉野山ふるさとセンター

お問い合わせ／吉野町観光商工課 [0746-32-3081]

◆サミット全体会議

◆ミニコンサート／ボーカルデュオ フィオーレ

◆記念講演「日本人の桜」

講師／福井良盟 [竹林院住職、前吉野町長]

◆報告「地域で守る千年の桜」／吉野町観光商工課

◆さくらサミット加盟自治体

ポスター・パンフレット展

◆写真展「吉野の四季」[読売新聞大阪本社等]

◆さくら俳句展 [社団法人俳人協会]

桜によるまちづくりを推進する自治体が一堂に会して、共通の課題について討議し、加盟自治体の連携促進を図るため開催する「さくらサミット」は、今回で19回目を迎えます。

日本の代表的な花・桜を絆に結ばれた加盟自治体の各地では、毎春素晴らしい景色で地域を魅了していますが、近年、環境の変化などにより、桜樹の被害や桜の危機が叫ばれるようになってきました。この美しい景観をいつまでも守り、後世に残していくためには何が必要なのか——。今回は、桜のまちづくりの未来について討議します。

同時開催イベントも盛りだくさんです。全国各地の桜をお楽しみいただける「さくらサミット」に、ぜひご来場ください。

主催◇吉野町、財団法人自治総合センター

第19回さくらサミット in 吉野実行委員会 (吉野町、吉野の桜を守る会、吉野町観光協会、吉野山自治会、財団法人吉野山保勝会、吉野山観光協会、総本山金峯山寺)

後援◇総務省、奈良県、一般財団法人奈良県ビジターズビューロー、社団法人平城遷都1300年記念事業協会、環境省近畿地方環境事務所、NHK奈良放送局、奈良テレビ、読売新聞大阪本社、朝日新聞奈良支局、日本経済新聞社奈良支局、毎日新聞社奈良支局、産経新聞社奈良支局、奈良新聞社、奈良日日新聞社、近畿日本鉄道株式会社、奈良交通株式会社、株式会社南都銀行、吉野町商工会、吉野青年会議所



さくらサミット in よしの

平成遷都1300年記念事業

記念講演
講師



福井 良盟

Ryomei Fukui

竹林院住職、前吉野町長

1946年生まれ。73年東京大学大学院人文科学研究科卒業後、竹林院群芳園株式会社専務取締役、大峯山語寺院竹林院住職となる。吉野山観光協会理事、吉野山旅館組合役員、吉野青年会議所理事長などを経て、85年、吉野町議会議員に当選。87年町議会副議長、88年吉野町長選に初当選し5期務める。この間、奈良県町村会長、奈良県町村会顧問、全国山村振興連盟副会長、全国観光所在地町村協議会会長、全国簡易水道協議会常任理事、(財)国立公園協会理事等を歴任する。2008年には20年間の永きにわたり「さくらサミット」の活動に協力、発展向上に貢献したことで、さくらサミット加盟自治体から感謝状を受ける。

サミット全体会議
コーディネーター



篠田 伸夫

Nobuo Shinoda

前全国町村議会議長会事務総長

1943年鳥取県生まれ。67年京都大学卒業後、自治省入省。青森県地方課長、出雲市助役、消防庁救急救助室長を経て、88年に岐阜県総務部長兼博覧会推進局長として「ぎふ中部未来博覧会」を成功に導く。その後、自治省振興課長、東京都総合計画部長、岐阜県副知事、消防庁次長、救急振興財団副理事長、全国町村議会議長会事務総長などを歴任。現在、全国仮設安全事業協同組合専務理事、NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク副理事長。「第10回さくらサミットin北区」より、コーディネーターを務めている。

未来へ！桜を守り育てよう

プログラム(予定)

08:30	開場
09:00	オープニングコンサート
09:15	開会あいさつ
09:20	記念講演「日本人の桜」
	講師／福井良盟(竹林院住職、前吉野町長)
10:10	報告「地域で守る千年の桜」／吉野町観光商工課
10:30	休憩
10:45	全体会議
12:45	大会共同宣言採択
12:50	閉会

同時開催イベント

- ミニコンサート
ボーカルデュオ フィオーレ
- さくらサミット加盟自治体
ポスター・パンフレット展
- 写真展「吉野の四季」
[読売新聞大阪本社等]
- さくら俳句展
[社団法人俳人協会]

さくらサミット
加盟自治体
(平成22年4月現在)

北海道新ひだか町・秋田県仙北市・宮城県柴田町・福島県富岡町・茨城県日立市・群馬県前橋市・埼玉県北本市・埼玉県幸手市・東京都北区・新潟県上越市・新潟県新発田市・長野県伊那市・岐阜県各務原市・岐阜県本巣市・鳥取県南部町・島根県雲南市・島根県益田市・長崎県大村市・熊本県水上村・宮崎県日南市・奈良県吉野町[21団体]